「4-1 均衡ある土地利用の推進」に関する意見対応一覧表

委員からの意見	対応・質問に対する回答	改善すべき点、新 規のご提案等
周辺市に比べて市街化区域が小さく、拡大すべきである。また、今ある市街化区域を100%活用することも大事である。駅周辺にもっと人が集まるような施設があれば(喫茶店、青空市場、ミニ図書館等)良い。	・市街化区域の狭小及び低・未利用地の土地利用について、現状・課題に記載しました。・立地適正化計画等に基づき、健康で快適な生活環境を確保した持続可能な都市づくりを促進しています。 ・駅周辺の活性化については、「3-1 商工業の振興」の主な取組にも記載しました。	(審議会にてご意見をお願いします。
市街化区域を増やしてほしい。また、市街化区域 となったら活用が図られるよう、計画の時点で詳 細なところまで考えておく必要がある。	・取組方針①の主な取組に記載しました。 ・都市計画マスタープランに基づき、土地利 用の動向や基盤設備の整備状況等を検討した 上で、地域整理をしています。	
野洲に住みたいと思っても住む場所がなく他市に住むケースがあり、大きな機会のロスである。市街化区域における未利用地もあるようなので、住みたい場所と市街化を進めている場所とのアンマッチがあるのか。具体化は「都市計画マスタープラン」になるが、総合計画の指標として何か適切なものが考えられないか。	・指標案として「居住誘導区域内の人口密 度」を記載しました。	
コンパクトシティ化が野洲市としても目指すべき 方向性であるとするならば、その具体的なイメー ジを明確化させたい。20年、30年後を視野に入れ た青写真を作り、将来の野洲市のイメージを具現 化できればと思う。	・「立地適正化計画」でお示ししています。	
野洲駅周辺の活性化について、活性化のビジョン・イメージをもう少し明確にしてほしい。	・「野洲駅南口周辺整備構想」でお示ししています。	
野洲駅南口周辺の活性化に向けた市の事業については、できるかぎり協力していきたい。	・ありがとうございます。中心拠点の活性化 について事業者や地域等と協力し進めます。	Ó
駅周辺の整備とともに駅周辺の賑わいづくりなど 定住人口増の取組みを共にすすめていきたい。	・ありがとうございます。中心拠点の活性化 について事業者や地域等と協力し進めます。	
野洲〜篠原間新駅が本当に必要かどうかよく理解 できない。		
野洲駅と篠原駅間に新駅開設について投資対効果をどのように考えているのか。	・審議会の中でご議論をお願いできればと思います。	
新駅についてはまちづくりと一体で検討していく 必要性が高い施策であると考えている。		

委員からの意見	対応・質問に対する回答	改善すべき点、新 規のご提案等
空き家対策については、自治会から定期的に実態 報告を受け、調査と対処を行う。	・空家等対策計画に基づき検討しています。	審議会
空き家は資源の無駄である。全国には参考になる 事例やアイデアが多くあるのではないか。具体化 は「空家等対策計画」になるが、総合計画の指標 として何か適切なものが考えられないか。	・空家等対策計画において、空家等の特性を 踏まえたうえで、利活用の支援を図っていき ます。	す。)す。)